

光をはらむ金銀箔、つやめく浮世絵。三次元の世界に甦る。

ガラスによる東海道五拾三次完成記念

# 琳派と広重の展開

## 黒木国昭ガラスアート展

8月1日(日)→13日(月) 日本橋高島屋8階ホール

※ご入場時間=午前10時～午後7時30分(8時閉会)。ただし、最終日8月13日(月)は午後5時30分まで(6時閉会)。

主催=NHKサービスセンター、産経新聞社、黒木国昭ガラスアート展実行委員会

後援=文化庁、宮崎県、中央区、サンケイスポーツ、夕刊フジ、フジサンケイビジネスアイ、izal、SANKEI EXPRESS

企画協力=栄光教育文化研究所 協賛=雲海酒造株式会社 酒泉の杜、日産自動車東京販売グループ

入場料(税込)=一般800円(600円) 大学・高校生600円(400円) 中学生以下無料

※( )内は前売り及び20名様以上の団体割引料金。前売券は日本橋高島屋7階商品券サロンにて7月31日(火)までお求めいただけます。

※当催しについては、「障害者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。



花器(部分)  
(右)東海道五拾三次「蒲原」(左)金彩象嵌「光琳」

**高 Takashimaya TOKYO**  
133-1550-2811(4F)  
<http://www.takashimaya.co.jp>

ガラスによる東海道五拾三次完成記念  
琳派と広重の展開

黒木国昭  
ガラスアート展

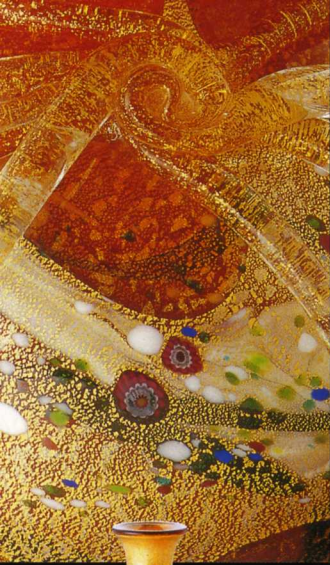
【割引券(税込)】

- 一般800円(700円) 大学・高校生600円(500円) 中学生以下無料
- 本券で2名様まで( )の割引料金にて、ご入場いただけます。

ガラスによる東海道五拾三次完成記念  
**琳派と広重の展開**  
**黒木国昭ガラスアート展**

1945年、宮崎県に生まれた黒木国昭は、照葉樹林の緑豊かな宮崎県綾町に工房を構え、日本の自然、文化、伝統美を表現することを早くから制作の基本として取り組んできました。本展では、西洋ガラスの伝統と日本人としての感性を融合させ、新しいガラスアートを創造しようとする黒木国昭が、「琳派」と「広重」という近世を代表する美的感性をガラスで表現した作品を一堂にご紹介いたします。

金銀箔を多用し、丹念な象嵌による花鳥風月のモチーフなどにより、琳派の世界に新しい装飾芸術の地平を切り拓いた「琳派」シリーズ。そして、歌川広重作「東海道五拾三次」の浮世絵という平面作品をさまざまなガラスの立体形式で再現し、広重版画の特徴である空と海の藍色が透明感のあるグラデーションで見事に甦った「広重」シリーズなど、華やかで繊細なガラスアートの世界をどうぞお楽しみください。



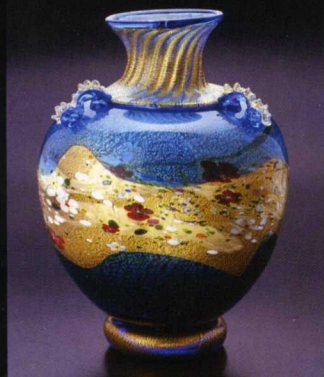
花器 金彩象嵌  
「光琳」



東海道五拾三次 衝立「由井」〈薩埵嶺〉



東海道五拾三次 額仕立「日本橋」〈朝之景〉



花器 金彩象嵌「光琳」



東海道五拾三次 衝立「日坂」〈佐夜ノ中山〉



東海道五拾三次 衝立「日坂」〈佐夜ノ中山〉(部分)



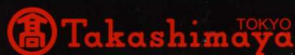
和の灯 行燈 金彩浮き彫り「日本の四季」



東海道五拾三次 屏風「大津」〈走井茶店〉



東海道五拾三次  
オブジェ風ランプ仕立「興津」〈興津川〉



ガラスによる東海道五拾三次完成記念  
**琳派と広重の展開**

**黒木国昭**  
**ガラスアート展**

【割引券(税込)】

- 一般800円(700円) 大学・高校生600円(500円) 中学生以下無料
- 本券で2名様まで( )の割引料金にて、ご入場いただけます。